

## 静岡知事選で民主連勝一都議選の序曲

- 7・5 静岡県知事選一民主系推薦。川勝平太氏（60）当選 728,706、自公推薦・坂本由紀子候補（前自民参院議員）713,654—投票率 61.06%（7・6A）／兵庫県知事選一自・公・社推薦・井戸敏三氏（63）三選、36.02%
- 7・6A「静岡県知事、民主系・川勝氏一自公系・坂本氏破る一首相の解散権主導困難に、都議選次第で退陣論加速」「また誤算、首相窮地一麻生降ろしへ手ぐすね、『都議選後みな動き出す』一民主安堵、足かせは献金一『不人気』首相の退陣懸念」「自民支持層、目立つ離反一静岡知事選・出口調査、民主の勢い鮮明」「民主の風、生かし逆転、静岡知事に川勝氏一『日本も変わる』手応え一小渕・安倍内閣では経済・教育ブレーン」「『中央、足引っ張った』一坂本陣営、自民に恨み節」
- 7・6Aタ「静岡知事選一落胆自民、矛先首相に一民主も風の強さに驚き」／Ｙタ「自公、静岡ショック一知事選敗北一早期解散、より困難に一都議選、民主は『追い風』」
- 7・6A「内閣支持率、横ばい 20%一本社全国世論調査」
- 7・6M「民主に投票 26%、自民 13%一第 1 党躍進の勢い、都議選本社世論調査」
- 7・7 各紙社説A「麻生降ろし一目くらましは通じない」M「静岡知事選一『交代』志向でここまで」／Ｙ「自民『静岡』敗北一首相はさらに窮地に立った」
- 7・7 裁判員事件一対象事件 208 件、うち殺人（未遂ふくむ）54 件で最多、強盗致死傷 52 件、覚せい剤 27 件と続く（7・8A）
- 7・8Y「裁判員選任、情報流出に配慮一性犯罪被害者・少年被告」
- 7・7 岐阜・警官暴行事件逆転無罪一名古屋高裁（下山保男裁判長）、岐阜県警岐阜北署への 08・8・27 暴行事件（公務執行妨害）で 1 審岐阜地裁の罰金 30 万円の有罪判決を破棄、無罪判決一巡査長の証言を信用せず（7・8M）
- 7・8 横浜事件刑事補償請求事件一元被告・小野康人氏（1959 死去）遺族申立の

請求につき、横浜地検は請求棄却を求める方針決める一元被告4人（いずれも死去）の遺族についても同じ方針―「記録なく刑事補償の審理で有罪か無罪かを判断できない」として（7・8Y夕）

## 規制緩和路線の果てに―JR宝塚線脱線事故の起訴

7・8 JR宝塚線脱線事故で起訴―神戸地検、05・4・25脱線事故（死者107人、負傷者562人）で、JR西日本常務取締役鉄道本部長（現社長）山崎正夫社長を業務上過失致死傷罪で在宅起訴―ATS設置など十分な安全対策を怠ったとして―送検された歴代幹部ら12人につき嫌疑不十分として不起訴（7・9A）

⇒7・9A「異例づくし検察苦心、JR西社長起訴―『赤石』教訓、遺族へ配慮―JR西側、『事故予測できぬ』対決へ」／M「尼崎脱線、JR西社長起訴―過失致死傷罪、『事故予見できた』―安全対策統括、引責辞任」「なぜ1人―12人不起訴」「『どうして社長だけ』、尼崎脱線起訴―疑問と評価の声、遺族らの表情複雑」

⇒7・10 最高裁、「裁判員の心のケア」対策発表―臨床心理士によるカウンセリングを5回まで無料提供（7・11A）

⇒7・11A「裁判員の判断尊重を―東京高裁、裁判官ら論文」―7・15判例タイムで公表

7・6 N(社)「憲法審査会を参院も速やかに」

⇒7・6 自民、国会一院制年鑑の政権公約案固める―4年後までに国会議員定数を1割減、更に10年後までに1院制として定数の3割削減を目指す  
る（7・7Y）

⇒7・9 自民政権公約PTチーム会合、10年後までの1院制導入見送り決める、国会議員定数の削減を「次回衆院選まで」の衆院定数に限り1割削減に改める―参院の反発を考慮して（7・10Y）

## 「核密約」隠しと「不存在」を強弁する国家の犯罪

- 7・8 M 「核艦船寄港の容認検討、大河原元駐米大使証言、三原則修正一74年、田中内閣時」「密約が支えの非核三原則一米国依存の矛盾、今も」  
→7・10A 「核密約文書の破棄指示一外務省幹部、01年ごろ一元政府高官ら証言『情報公開法前に』」「伏せられた事実、検証機会も奪う」  
→7・11A 「機密文書、トイレ紙に変身一外務省、地下で溶かして水に流して？一情報公開直前に急増、駆け込み廃棄か」／(社)「密約文書破棄一国民への背信ではないか」  
→7・11M 「米核搭載艦寄港、外務省内に密約本文一60年、63年、元条約局長証言」  
→7・11T 「核密約答弁変更要求へ一河野外務委員長、元次官に確認」『「密約」確認一追い込まれた政府、疑義には具体的反論を」
- 7・8 N 「献金問題、泥仕合の様相一都議選前に『敵失』探し一自民、鳩山氏招致へ躍起一民主・3閣僚の疑惑強調」／T 「自民、鳩山攻撃に血眼一参考人招致、集中審議・党首討論一狙いはイメージダウン」
- 7・8 水俣病救済特別措置法成立（参院本会議一自・公・民の賛成多数、共、社民反対）  
→7・8A夕 「水俣病救済法成立一『新たな基準できた』、自民・園田博之さん一『患者の線引き続く』、作家・柳田邦男さん」  
→7・9M 「民主、不信任案に意欲一首相信任の踏み絵迫る、麻生降ろし牽制一自民は静観の構え」
- 7・8 企業倒産、本年度 8169 件（東京商工リサーチ）一全国の 09 年上位半期の企業倒産件数（負債 1000 万円以上）、前年同期比 8.28%増の 8169 件、負債総額同 47.35%増の 4 兆 6853 億円、5 年ぶりで 4 兆円上回り、戦後 8 番目の高水準（7・9A）
- 7・8 イラク一7・9 にかき各地爆弾テロ一少なくとも 57 人死亡、負傷 92 人（7・10A）

→7・10M「アフガン情勢泥沼化、今年最大級爆弾テロ首都近郊 25 人死亡、米政策に失望感」「武装攻撃『5 割増』、米報告一全域で治安悪化、昨年度下半期」→7・8 米国防総省、報告書発表→08・10~09・5 の間、戦闘で死亡の米兵 67 人、戦闘に巻き込まれ死亡した民間人 505 人（75%は武装勢力による）

⇒7・11 爆弾テロ相次ぐ（北部やバグダッド）→計 10 人死亡、多数の負傷者（7・12A）

## 政治の激変一都議選で民主第 1 党に

7・12 東京都議選一民主 54（前回当選 35）、自民 38（同 48）、公明 23（同 23）、共産 8（同 13）、ネット 2（同(3)）、無 2（同 4）→総定数 127、自公 61、野党 66→投票率 54.49%（前回 43.99%）（7・12 各紙朝刊）

⇒7・12 奈良市長選一民主推薦・中川元康氏（33）、当選 76,707、自公推薦・鎌田忠兵衛候補（51）62,958→投票率 56.12%（7・13A）

→7・13A「民主圧勝第 1 党一自公、過半数割れ一解散先送り論広がる、問責可決なら緊迫」「参敗、自民ショック『反麻生』再び攻勢一公明「総選挙、お盆の後」→『自から解散』譲らず一首相、なお強気の姿勢」「民主も驚く大躍進一高揚感『地殻変動だ』、政権奪取強気と不安」「自民支持層崩壊一民主、すそ野拡大一6 選挙区出口調査一自公、麻生離れ鮮明」「民主 38 選挙区トッパー自民、1 人区トッパー自民、1 人区島部だけ」「高齢者も民主一女性・下町、自民を逆転」「自民への逆風、首都直撃一『都議、国政の犠牲者』一応援の衆院議員嘆く」「石原都政、窮地に一新銀行や築地市場、計画見直しも」「民主独走、『次は総選挙得票率 4 割、トップ当選続々』一『大きなうねり実感』

→7・13 社説

A「都議選終えて一混沌の出口はただ一つ」

M「都議選自民敗北一もはや逃げは許されぬ」

Y 「首相は自ら解散できるか」

N 「民主躍進の都議選が首相を痛撃した」

T 『首都にもチェンジの大波一都議選与党過半数割れ』

サ(主) 「東京都議選一首相は敗北責任直視を、政権担う能力は検証不十分」

7・13

7・21 国会解散、8・18 公示、8・30 総選挙で合意一政府・与党 (7・14A)